

3. R3芽室町議会実行計画評価

(1) 政策課題

(i) 総務経済常任委員会

①子どもからお年寄りまですべての世代に愛される新嵐山スカイパーク

・新嵐山スカイパークの経営や改革については、事業主体を変えながら進められてきた。令和2年6月から新嵐山活用計画に基づき本格的な運営の見直しが始まっているが、第5期芽室町総合計画に謳う「町民にとっても自慢できる、誇ることのできる新嵐山スカイパーク」を目指して進められているなど、今後も計画の進捗や予算編成などについて調査すべきである。

町の貴重な財産である新嵐山スカイパークを有効活用していくうえで、町民からの意見を丁寧に聞き取り、活用計画の取り組みを検証していく。

(ii) 厚生文教常任委員会

①子どもたちの学習環境整備

・昨年度のPTAとの意見交換会で、様々な期待と不安が寄せられた。その声に対し、「ハードの整備だけではなく、ソフト面もしっかりと用意できるよう、今後議論を進める。」、「今後も議会として確認していく。」と回答しており、抽出事業として重点的に調査を行っていく。

進捗工程表

達成時期：R5年3月

所管委員会：総務経済常任委員会

施策（事業）名：子どもからお年寄りまですべての世代に愛される新嵐山スカイパーク

【現状】

- 活用計画に基づき見直しが進められている
 - R2年に活用計画に係る提言を行った

【目指す姿(目標)】

- ・町民が訪れる憩いの場
 - ・芽室町内・町外から芽室のファンを創る場

【課題・政策】

- 改革の進捗状況の検証
 - 町民や関係団体の活用計画の理解度の把握
 - 町民ニーズの議会としての捉え方
 - コロナ禍における公共投資の予算化に対する議会としてのチェック

[工程詳細]

[R 元年度評価] ⇒ R3 年度新規

[R2年度評価] ⇒ R3年度新規

[R3年度評価] ⇒

[R4年度評価]